

News

FOR IMMEDIATE RELEASE

TRACY A FINE
Moody's Analytics Communications
+1.415.874.6013

[Moody's Analytics Media Relations](#)



moodysanalytics.com



twitter.com/moodysanalytics



linkedin.com/company/moodysanalytics

ムーディーズ・アナリティックスの新しいアーリー・ウォーニング・システムが信用リスクの迅速な特定を支援

2020年12月16日(ニューヨーク) – ムーディーズ・アナリティックスは本日、単一のプラットフォーム上で信用リスクに関する複数の早期警戒シグナルを特定できる新しいアーリー・ウォーニング・システムを発表しました。同システムは、クレジットの専門家による実用的な意思決定やポートフォリオの効果的なモニタリングを支援します。

ムーディーズ・アナリティックスの CreditEdge™ および RiskCalc™ ソリューションからアクセスすることができるこのアーリー・ウォーニング・システムは、ユーザーがポートフォリオの中でリスクにさらされている企業を素早く特定できるため、適時に対処することが可能になります。

先行き不透明な経済状況が続く中、リスクの特定は一段と困難になっています。クレジットの専門家は、財務比率、信用格付、株価、デフォルト確率、格下げリスク、マクロ経済データ、ニュース記事など、時として相反する数多くのシグナルを活用する必要があります。アーリー・ウォーニング・システムの構成要素である新アーリー・ウォーニング・スコアは、異なる信用リスク指標(AIを活用したニュース・センチメント解釈プログラムであるムーディーズ・アナリティックスの Credit Sentiment Score™ ソリューションのデータを含む)を統合し、信用力の悪化に関する総合的な評価を提供します。アーリー・ウォーニング・スコアは、あらかじめインプットされた財務情報と自動ワークフローと組み合わせて、価値が減少する前に対策を講じることができるようにポートフォリオ・マネジャーを支援します。

ムーディーズ・アナリティックスのマネジング・ディレクターのニヒル・パテルは、次のように述べています。「足元の困難な環境においては、より優れたビジネス上の判断をより迅速に下すことの重要性が一段と高まっています。複数の信用リスク・シグナルを1つのプラットフォームに統合したアーリー・ウォーニング・システムを用いることで、お客さまはポートフォリオの中で顕在化しつつある信用リスクをより迅速に特定できるようになります。」

Moody's Analytics、Moody's、その他ムーディーズ・アナリティックスやその商品・サービスを特定するすべての名称、ロゴ、アイコンは、ムーディーズ・アナリティックスまたはその関連会社の商標です。本プレスリリースで参照されている第三者の商標は、それぞれの所有者の財産です。

ムーディーズ・アナリティックスについて

ムーディーズ・アナリティックスは、金融情報と分析ツールの提供を通じて、ビジネスリーダーがより良い意思決定をより迅速に行えるよう支援します。当社は、リスクに対する深い専門性や広範な情報資源、テクノロジーの革新的な応用を用いて、お客さまが変化する市場において確信ある対応が行えるようサポートします。業界トップレベルの当社のソリューションは市場で高く評価されており、リサーチ、データ、ソフトウェア、および専門サービスを組み合わせ、優れたカスタマー・エクスペリエンスを提供することができます。当社は、その卓越性の追求、オープンマインドセット、およびお客さまのニーズ充足に対するたゆまない取り組みを背景に、信頼できるパートナーとして世界中の数千の機関に選ばれています。ムーディーズ・アナリティックスに関する詳細については、[当社のウェブサイト](#)をご覧ください。また、[Twitter](#) と [LinkedIn](#) でフォローしてください。

ムーディーズ・アナリティックスは、ムーディーズ・コーポレーション(NYSE: MCO)の子会社です。MCO は、2019 年に 48 億米ドルの売上高を計上し、世界各地に約 1 万 1300 名の従業員を擁し、40 カ国で事業を運営しています。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

###